

マネジメントシステム方針

共通

- 全従業員へ、品質の向上・環境保全の定着・OH & Sの義務の自覚・情報セキュリティに必要な教育を行う。
- マネジメントシステムを構築し、実施すると共に定期的に見直しを行い、継続的改善を行う。
- マネジメントシステムに関連する法規制、及び当社が同意したその他の要求事項を順守する。
- この方針を全体ミーティング等のコミュニケーションの場を通じて社員全員に周知する。

品質

経営方針であるお客さまに最高の満足を提供するため、又企業の発展で地域社会に貢献するために品質の向上、利益の追求がいかに大切かを認識し以下の事項を確実に実行する。

- 一品一様の土木構造物及び建築物を施工するために常に顧客要求事項を把握し、顧客満足に応えられる業務活動を遂行する。
- 品質目標を設定し実行する。

環境

環境保全は企業の社会的責務であることを認識し、建設活動及び関連する業務において、環境汚染の予防や自然生態系の保護に努めるため、環境負荷の低減に取り組む。

そのために以下の事項を確実に実行する。

- 徹底した工程管理、施工管理により総合的な工期を短縮するとともに、手戻りを防ぎ無駄な資源、エネルギーを削減する。
- 建設機械・車両等を適切に扱い、メンテナンスを行う事で無駄なエネルギー資源の消費及び排気ガスの発生を防ぐとともに、事故・故障等を防ぎ環境負荷を軽減する。
- 環境に関する目的、目標及び計画を設定し実行する。継続的に改善し、汚染の予防に努める。
- この環境方針は社外に公表する。

労働安全衛生

「人間尊重」「安全作業の最優先」を基本として、安全で健康な職場環境を築くため、労働安全衛生の重要性を認識し、マネジメントシステムを構築し、システムの維持と継続的な改善に努める。

そのために以下の事項を確実に実行する。

- 労働安全衛生方針に基づき安全衛生目標を定め、計画的な実行と見直しを行ない、継続的な改善を図り、安全衛生水準の向上を図ります。
- 社内規定、基準等に基づき安全、疾病の予防を確保します。

情報セキュリティ

情報セキュリティ上の脅威から情報資産を保護するために、情報資産を正確かつ安全に取扱い、経営戦略に沿った情報セキュリティを実現するとともに、顧客の信頼に応えていくものとする

- 情報セキュリティに対する当社の取り組みに関する経営陣の意思を表明し、それに基づく主な行動指針を明確にすることにより、情報セキュリティマネジメントシステムを適切に構築・運用し、重要な情報資産の機密性・完全性・可用性の確保に努め、その有効性を継続的に確保する。
- 取り扱うすべての重要な情報資産のリスクを許容可能な水準に保つため、リスクアセスメントに関する体系的な手順と評価基準を定め、リスクアセスメントに基づく適切なリスク対策を講じる。

平成 30 年 6 月 1 日

好村建設株式会社

代表取締役 好村 公志